

令和6年度(2024年度)事業計画書
2024年4月1日～2025年3月31日

現代演劇の振興に関する事業

1. 現代演劇に関する公演、普及啓発事業

(1) 高校生のための巡回公演（文化庁「文化芸術による子供育成推進事業」）

昭和49年度より文化庁の国庫金補助事業として実施。平成2年度からは芸術文化振興基金＜現代舞台芸術創造普及事業＞として実施。令和5年度からは、文化庁委託事業として実施。

巡回作品は、令和5年10月4日開催の選考会で選考。

主催／文化庁・公益社団法人日本劇団協議会 制作／公益社団法人日本劇団協議会
2024年4月～12月 1道1府21県 7作品76回 ※別途、小規模校8回調整中

① 『クローゼットQ』 制作／うりんこ（10回）

作・演出／田辺剛(下鴨車窓)

出演／下出祐子、内田成信、宮腰裕貴、鷺見裕美、山内周祐、高島絵里、大谷勇次

② オペラ『さよなら、ドン・キホーテ！』 制作／オペラシアターこんにゃく座（10回）

作・演出／鄭義信

出演／岡原真弓、富山直人、高野うるお、島田大翼、沖まどか、壹岐隆邦、武田茂、飯野薫、大坪夕美（ピアノ）

③ 『行きたい場所をどうぞ』 制作／青年劇場（10回）

作／瀬戸山美咲 演出／大谷賢治郎

出演／奥原義之、船津基、武智香織、岡本有紀、秋谷翔音、竹森琴美、島村もも子

④ 『走れメロス』 制作／東京演劇アンサンブル（10回）

作／太宰治 脚本／広渡常敏 演出／公家義徳

出演／雨宮大夢、篠原祐哉、浅井純彦、永野愛理、細谷巧、小田勇輔、三木元太、洪美玉、町田聡子、仙石貴久江、福井奏美、鈴木貴絵

⑤ 『12人の怒れる男たち』 制作／東京芸術座（15回）

作／レジナルド・ローズ 訳／額田やえ子 演出／杉本孝司

出演／笹岡洋介、しもじい、手塚政雄、山村勇人、神谷信弘、鈴木健一朗、星野子熊、森路敏、松並俊祐、平田正治、脇秀平、小川拓郎、古川伴睦

⑥ 『いのちの花』制作／銅鑼（6回）

原作／向井愛実著「いのちの花」、瀧晴巳著「世界でいちばんかなしい花 それは青森の女子高生たちがペット殺処分ゼロを目指して咲かせた花」

脚本／畑澤聖悟 演出／齋藤理恵子

出演／馬淵真希、佐藤響子、野内貴之、池上礼朗、早坂聡美、大竹直哉、中島沙結耶、宮崎愛美、佐藤凜、齋藤美香

⑦ ミュージカル『北斎マンガ』制作／わらび座（15回）

脚本・演出／マキノノゾミ

出演／鈴木裕樹、遠藤浩子、千葉真琴、黒木友宜、内田勝之、川井田南、山田愛子、村中琉奈、三浦叶子

（2）都立高等学校 定時制通信制課程演劇鑑賞教室 （東京都教育委員会主催事業）

平成7年度から都の委託公演として、定時制高校生を対象にした合同観劇を実施。令和5年度は東京芸術座の『未来』を上演。下記の内容で公募予定。

企画／公益社団法人日本劇団協議会

演目／未定

2025年1月24日（1回） 会場／銀座プロッサム中央会館

（3）教育事業

現代演劇を普及するために教育的観点から推進する事業。

演劇と教育シリーズ vol. 14

学校等でコミュニケーション授業／演劇ワークショップを実践しているファシリテーターのワークショップを実際に体験し、終了後に参加者全員でディスカッションする「検証ワークショップ」のほか、演劇鑑賞教室や演劇教育を充実・発展させるため、様々な分野の関係者を招聘し、課題解決をはかるためのセミナー、シンポジウムを実施する。

（4）やってみようプロジェクト （文化庁「障害者等による文化芸術活動推進事業」）

「劇団」「劇場」「NPO」等が連携して実施する、演劇による社会包摂型プログラム（コミュニケーションワークショップ）を全国で展開する事業。人とつながることで生きる力を獲得し、社会・地域課題解決を目指す。平成29年度に「演劇による社会的包摂プロジェクト」としてスタートし、平成30年度から「やってみようプロジェクト」に名称を変更。

主催／文化庁・公益社団法人日本劇団協議会 制作／公益社団法人日本劇団協議会

①【秋田県】「シアターエデュケーション」

＜協働団体＞ わらび座×秋田県立能代支援学校・支援学校天王みどり学園・大曲支援学校
令和6年8月～12月 2時間×11回 参加者見込み30名/回
講師：齋藤和美（わらび座）ほか

②【栃木県】「こどもスキルアッププロジェクト」

＜協働団体＞ 俳優座×放課後デイサービストムソーヤ・ロビンフッド×栃木県日光市内の
公設民営学童×今市特別支援学校
令和6年8月～3月 2時間×12回 参加者見込み5～20名/回
講師：劉毅（俳優座）

③【埼玉県】「若者自立支援ルーム(桜木・南浦和)演劇プログラム」

＜協働団体＞ 青年劇場×さいたま市若者自立支援ルーム
令和6年5月～2月 2時間×21回 参加者見込み10名/回
講師：岡本有紀、大嶋恵子（以上、青年劇場）ほか

④【東京都】「からだであそぼう（高齢者・こども）」

＜協働団体＞ 劇団朋友×東村山社会福祉協議会・白十字ホーム・社会福祉法人はるび×児
童養護施設杉並学園×杉並区立阿佐ヶ谷児童館
令和6年6月～2月 2時間×全36回 参加者見込み15名/回
講師：西海真理、水野千夏（以上、朋友）ほか

⑤【愛知県】「コミュニケーションワークショップ」

＜協働団体＞ 劇団うりんこ×フリースクールまなび場×名古屋市緑児童館
令和6年6月～1月 2時間×全12回 参加者見込み15名/回
講師：新美英生、西尾ひろみ（以上、うりんこ）

⑥【兵庫県】「ワークショップ にほんごであそぼう！」

＜協働団体＞ 兵庫県立ピッコロ劇団×国際交流協会×小野市(小野市/防災センター)×
加東市国際交流協会×加東市
令和6年6月～11月 2時間×全4回 参加者見込み30名/回
講師：菅原ゆうき（兵庫県立ピッコロ劇団）ほか

⑦【愛媛県】「演劇教育を活用した就労教育支援」

＜協働団体＞ 坊っちゃん劇場×愛媛県立宇和特別支援学校×ミュージックケア研究会
令和6年5月～1月 2時間×全15回 参加者見込み20名/回
講師／中村茂昭（坊っちゃん劇場）、樋口裕子（愛媛ミュージック・ケア研究会）ほか

⑧【沖縄県】「避難所における共助の在り方を考えるワークショップ」

＜協働団体＞ TEAM SPOT JUMBLE×公立名城大学×若狭公民館×沖縄県内小
中学校

令和6年6月～2月 2時間×全5回 参加者見込み 30名/回
講師/島袋寛之 (TEAM SPOT JUMBLE)

「障害福祉を知るワークショップ」

<協働団体> TEAM SPOT JUMBLE×沖縄県社会福祉会×県内小中学校
令和6年6月～2月 2時間×全4回 参加者見込み 30名/回
講師/島袋寛之 (TEAM SPOT JUMBLE)

「コミュニケーションワークショップ」

<協働団体> TEAM SPOT JUMBLE×沖縄県内特別支援クラス×児童サービス
令和6年6月～2月 2時間×全6回 参加者見込み 20名/回
講師/与那嶺圭一 (TEAM SPOT JUMBLE) ほか

⑨ 本プロジェクトの成果報告・研修会

(5) つながろうプロジェクト(仮) (公益財団法人東京都歴史文化財団 アーツカウンシル東京 2024年度 第1期 芸術文化による社会支援助成)

さまざまな社会環境にある人がともに参加し、個性を尊重し合いながら創造性を発揮することのできる芸術活動や、芸術文化の特性を活かし社会や都市のさまざまな課題に取り組む活動を助成する。社会における芸術文化の新たな意義を提起し、あらゆる人に開かれた芸術のあり方を推進する先駆的な活動や、長期的視点を持ち着実に課題解決に資する活動の支援を目的とした助成。(4) やってみようプロジェクトの経験をいかし、教育事業部を中心としたメンバーで、東京都内で共生社会に資するワークショップを実施する。

**タイトル案 「にほんごであそぼう!」「声に出してみよう」「たのしいにほんご」
「レッツにほんご」「日本語大作戦」「にほんのIROHA」**

日程/2024年9月1日、11月1日、2025年1月15日、3月15日

会場/新宿区内、江戸川区内

対象/在留外国人と地域住民

(6) キャラバン 生活の中に演劇をー新しい活動拠点形成事業ー

(令和6年度 文化芸術振興費補助金「舞台芸術等総合支援事業」)

全国における大規模で質の高い我が国の文化芸術水準を向上させるような公演等を支援し、文化芸術の質の向上と文化芸術の重要性や魅力を発信するとともに、芸術団体の活動拠点の形成に資することを目的とする事業。地域の団体とともに課題を共有し、地域課題の解決の一助となるワークショップ等を開催。演劇を楽しむ層を開拓し演劇公演を実施。地方で継続的に演劇を体験できるよう、将来的に自治体、劇場(文化財団)等と活動拠点についての協定等を結ぶことを目指す。

ワークショップ全体会議：日程／4月 会場／芸能花伝舎（東京都新宿区）

四国エリア：ミュージカル『おれたちは天使じゃない』 制作／イツフォーリーズ
日程／10月28日 会場／八幡浜市文化会館ゆめみかん（愛媛県八幡浜市）
日程／10月29日 会場／四万十市総合文化センターしまんとぴあ
（高知県四万十市）
日程／11月24日 会場／サクラートたどつ（香川県多度津町）
※公演に先立ち、四国エリアでワークショップを8回開催する

沖縄エリア：『あの夏の絵』 制作／青年劇場
日程／11月14日～16日 会場／石垣市民会館（沖縄県石垣市）
『しゃぼん玉』 制作／文化座
日程／12月5日～6日 会場／那覇文化芸術劇場なは一と（沖縄県那覇市）
日程／12月8日 会場／うるま市きむたかホール（沖縄県うるま市）
※公演に先立ち、沖縄エリアでワークショップを12回、講演会を2回開催する

2. 現代演劇に関する人材育成事業

(1) 日本の演劇人を育てるプロジェクト

（文化庁「次代の文化を創造する新進芸術家育成事業」）

統括団体ならではの広い視野で様々な人材育成事業を行い、今後の演劇界を担う創造性豊かな新進芸術家（演劇人）を育成する。平成22年度より文化庁の委託事業として実施。令和5年度からは、独立行政法人日本芸術文化振興会の補助事業として実施。

主催・制作／公益社団法人日本劇団協議会

① 「日本の劇」戯曲賞 2024

最優秀賞に選ばれた作品は必ず上演される戯曲賞。

最終選考委員／板垣恭一、小林七緒、五戸真理枝、内藤裕敬、宮田慶子
応募締切／2024年6月末（予定） 最終選考会／10月頃（一次選考は8月頃）
会場／日本劇団協議会 会議室

② 「日本の劇」戯曲賞 2023 佳作リーディング公演『杳たる月』

前年度の「日本の劇」戯曲賞最優秀賞作品の上演、または佳作のリーディング公演を実施する事業。令和5年度に63作品の応募の中から一次選考で5作品が選ばれ、最終選考で佳作となった、新井孔央氏の作品をリーディングで上演する。

『奮たる月』

作／新井孔央（育成対象者） 演出／板垣恭一
プロデューサー／松本峻汰（イツフォーリーズ）
日程／2024年8月11日～12日（3回） 会場／浅草九劇

③新進芸術家海外研修の成果公演

文化庁新進芸術家海外研修制度（平成13年度までは芸術家在外研修、14年より20年度までは新進芸術家海外留学制度）により研修を行った若手芸術家に研修成果を発表する機会を提供するという事業。平成17年度より実施しているが、23年度からは新たな枠組みの中で実施している。

『妻の感覚』

作／コ・ヨノク 翻訳／石川樹里 演出／キム・ジョン
プロデューサー／森正敏（青年座）
出演／鬼頭典子（育成対象者）、荒木真有美、小暮智美、梅村綾子、荒川大三朗、齊藤尊史、白幡大介、大塚航二郎、鹿野宗健
日程／2024年8月12日～18日（10回） 会場／東演パラータ

④新進演劇人育成公演

舞台芸術分野の優れた新進演劇人で発表の機会に恵まれない者に、発表の機会を提供することにより、新進芸術家の育成を図る事業。平成14年度から文化庁の委嘱事業として実施していた「新進芸術家公演事業」を引き継ぎ「次世代を担う演劇人育成公演」として、平成17年度から21年度まで文化庁芸術団体人材育成支援事業として実施してきたが、平成23年度から再構築し、新たな枠組みの中で[劇作家部門][演出家部門][俳優部門]と部門別に実施することにより事業の趣旨を明確にし、さらなる成果を期待する事業。

【劇作家部門】

『流れる血、生温かく(仮)』

作／三上陽永（育成対象者） 演出／日澤雄介
プロデューサー／流山児祥（流山児★事務所代表）
出演（一部予定）／三上陽永、龍昇、伊藤弘子、栗原茂、木暮拓矢、荒木理恵、申大樹、磯部莉菜子、浅井伸治
日程／2024年9月12日～9月23日（15回） 会場／Space早稲田

【俳優部門】

A『ドリル魂 2024(仮)』

作・演出／横内謙介
プロデューサー／赤星明光（扉座）
出演／彌永拓志、唐木翼弥、久我音寧、執行巧真、高木静流、土岐倫太郎、守 敦也、他2

名オーディション選抜（以上、育成対象者）、相星功生、黒田智紀、小島和恵、花渕 嶺、原田優司、挽田悠誠、三島木優人、永瀬結愛 他、キャリアのあるミュージカル俳優を調整中。

日程／2024年9月7日～15日（10回） 会場／すみだパークシアター倉

B 『桜の園』

作／チェーホフ 訳／神西清 演出／八代将弥

プロデューサー／森 釗（総合劇集団俳優館）

出演／菅沼翔也、夏目みほ、広瀬菜都美、加藤麗珠、（以上、育成対象者）上田定行、なかつとしお、にしじまちゅうじ、稲吉直人、憲俊、今村しんすけ、菊正、平野菫、飯野久美子、小栗雅子、元山未奈美、谷口真規、鈴木かえり、今枝蛍、大前亜里彩（一部、ダブルキャストを予定）

日程／2024年12月11日～15日（8回） 会場／愛知県芸術劇場小ホール

⑤ 新進劇団育成公演

主宰者・構成員すべてが新進芸術家で、将来、我が国の演劇界を牽引すると期待される劇団（集団）を加盟非加盟問わず育成する事業。団体設立後15年以内の劇団を対象にスーパーバイザー等を配置することにより、さらなる成果を期待する事業。

『ANGERS WING(仮)』

育成対象劇団／劇団 Q+（主宰者 柳本順也）

作／弓月玲 演出／柳本順也

出演／柳本璃音、佳乃香澄、和泉涼太、末包愛、はる、ジョニー、小夜子、藤咲優希、間藤琳央、ゆうた、はやしきき 他（劇団内外からオーディションにて決定予定。一部、ダブルキャストを予定）

スーパーバイザー／田中雄一朗（文学座企画事業部）

日程／2024年7月3日～7月7日（8回） 会場／駅前劇場

⑥ 新進演劇人育成講座

国内外の優秀な指導者によるワークショップ。将来を期待される全国の新進演劇人に広く門戸を開き、統括団体ならではの多様なシステムによる研修。

A エデュケーション・ワークショップ2024

a) 1 DAYin 東京

日程／2024年6月8日

講師／西海真理 会場／朋友芸術センター

b) 1 DAYin 関西

日程／2024年6月15日

講師／西海真理 会場／うめだ総合生涯学習センター研修室（予定）

c) インプロコース

日程／2024年8月3日～4日

講師／絹川友梨 会場／朋友芸術センター

d) DIEin 関西

日程／2024 年 8 月 8 日～ 10 日

講師／西海真理 会場／兵庫県立尼崎青少年創造劇場ピッコロシアター

e) 教育コース

日程／2024 年 8 月 12 日

講師／渡辺貴裕 会場／朋友芸術センター

f) DIEin 東京

日程／2024 年 8 月 16 日～ 18 日

講師／西海真理 会場／朋友芸術センター

※全コース共通

コーディネーター／夏川正一（朋友）

B 日本の近代・現代劇へのアプローチ 西川信廣ワークショップ

日程／2024 年 7 月 22 日～ 8 月 4 日

講師／西川信廣

会場／文学座稽古場 コーディネーター／鈴木美幸（文学座）

C 二人の演出家による俳優スキル向上ワークショップ

（テーマ A：「雄弁に感情を物語る身体の獲得」 テーマ B：「戯曲の感情を読み解く立ち稽古」）

日程／テーマ A：2024 年 8 月 14 日・15 日、テーマ B：8 月 16 日～ 18 日（計 5 日間）

講師／古城十忍、リュ・ジュヨン

会場／芸能花伝舎 コーディネーター／藤川けい子（ワンツーワークス）

D 声優ワークショップ夏期集中講座2024

a) 外画コース

講師／佐藤敏夫、林友博

b) ナレーションコース

講師／さとうあい、林友博

c) アニメーションコース

講師／羽田野千賀子、林友博

※3 コース共通

日程／2024 年 8 月 20 日～ 30 日（※各コース日程調整中）

会場／SET スタジオ、BC ワールドスタジオ

コーディネーター／鈴木庸子（スーパー・エキセントリック・シアター）

E 鴻上演劇研究所ワークショップ2024

a) 「役作り」のヒントとアプローチ法

日程／2024年9月7日

講師／黒川竹春

b)台本の読み解き方講座

日程／2024年11月2日～3日

講師／板垣恭一

c)「鴻上尚史のオープンワークショップ」

日程／2024年10月12日～14日

講師／鴻上尚史

※3 講座共通

会場／ノアスタジオ学芸大、セーヌ・フルリ

コーディネーター／倉田知加子（サードステージ）

F スタニスラフスキーシステムの基礎から学ぶワークショップ

a)ステージムーブメント

講師／ヴィクトル・ニジェリスコイ

b)俳優表現のエクササイズ

講師／セルゲイ・シェンタリンスキー

※2 講座共通

日程／2025年2月10日～16日

会場／青年劇場スタジオ結（YUI） コーディネーター／福山啓子（青年劇場）

3. 現代演劇に関する調査研究事業

(1) 正会員団体上演記録の調査研究

(2) 正会員団体上演記録(学校公演)の調査研究

(3) 演劇鑑賞団体等の公演実施状況の把握

(4) 芸術団体ヒアリング調査

芸術団体の構成や公演活動を調査し定量的なデータをとるとともに、演劇界の劇団経営や人材育成の成果なども調査し結果をまとめる。

(5) 上記の調査を基にした研究会の実施

4. 現代演劇に関する広報事業

- (1) 機関誌『join』の発行(年3～4回)
- (2) 日本劇団協議会ホームページの更新管理(随時)
- (3) WEB等での主催事業の広報活動

そ の 他

- (1) 会議等・懇談会の開催および折衝
- (2) 「日本劇団協議会ニュース」の発行(随時)
- (3) NHK・民放各社との出演料の交渉、制作会社との折衝
- (4) 文化庁新進芸術家海外研修制度への協力
- (5) 他の団体との交流提携
芸術家会議、公益社団法人芸能実演家団体協議会(芸団協)、
一般社団法人映像実演権利者合同機構(PRE)、
東京都芸術文化団体協議会(都芸協)、
日本演出者協会、日本劇作家協会、全国演劇鑑賞団体連絡会議、
緊急事態舞台芸術ネットワーク ほか